

2024年版

ネットショップで 物品を購入する際の 決済手段に関する調査



Index

[P.4](#) 調査概要

[P.5](#) 回答者属性

[P.6](#) よく利用する決済手段

[P.7](#) よく利用する決済手段 過去推移

[P.8](#) 最も利用する決済手段

[P.11](#) 最も利用する決済手段の利用理由

[P.13](#) 最も利用する決済手段 過去推移

[P.14](#) 決済手段不足によるサイト離脱率

[P.15](#) 購入頻度の変化

[P.16](#) ネットショップにて商品購入する際の要望

[P.17](#) SBペイメントサービス 会社概要

[P.18](#) SBペイメントサービス 事業概要

調査概要

調査概要

調査内容

ネットショップで物品を購入する際の決済手段

調査対象者

1年以内にネットショップで物品を購入したことがある男女

回答者数

2,866人（男性：1,406人／女性：1,460人）

調査方法

インターネットリサーチ

調査期間

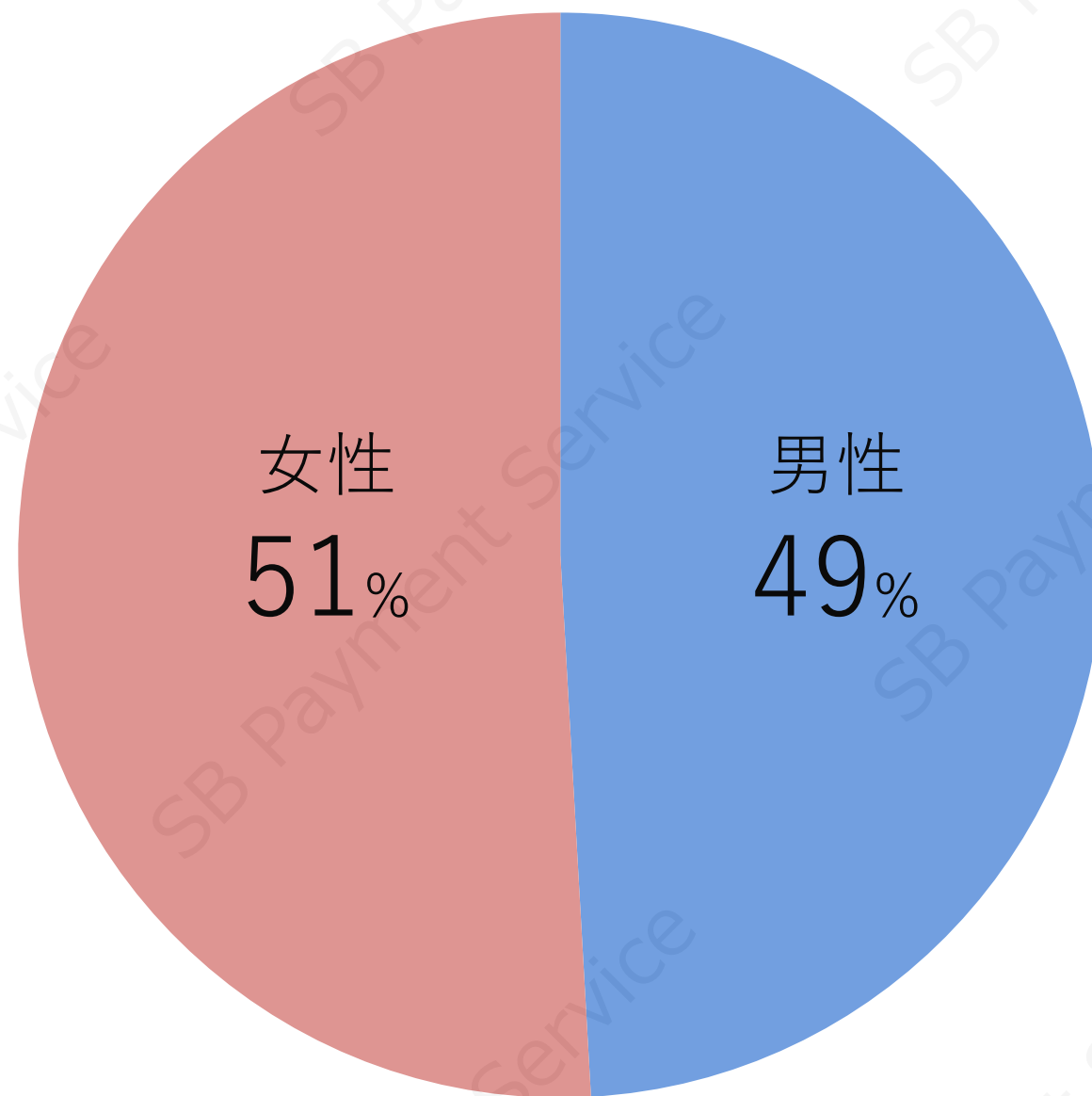
2024年5月20日～2024年6月6日

調査元

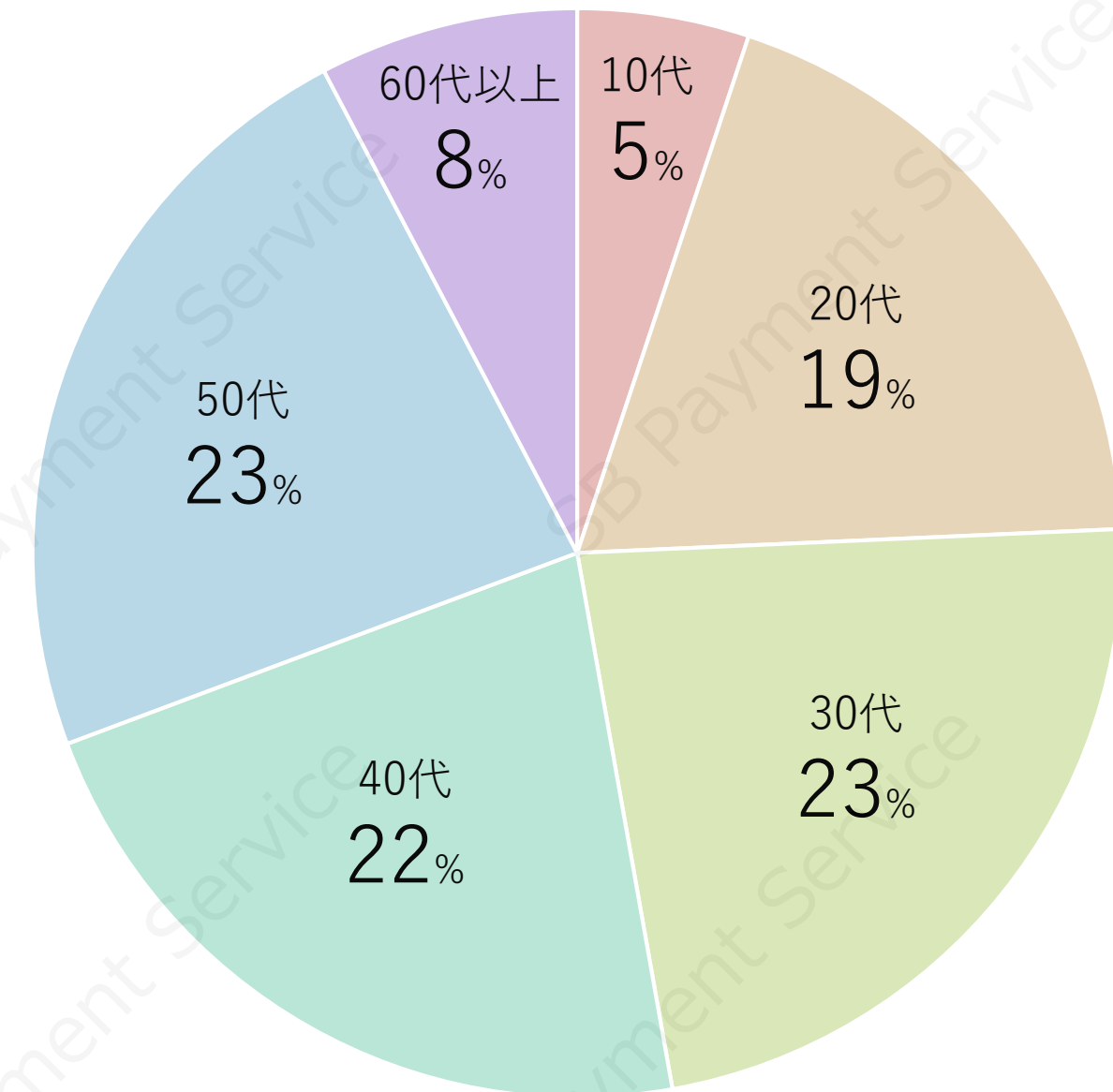
SBペイメントサービス株式会社

回答者属性 (性別／年代)

性別

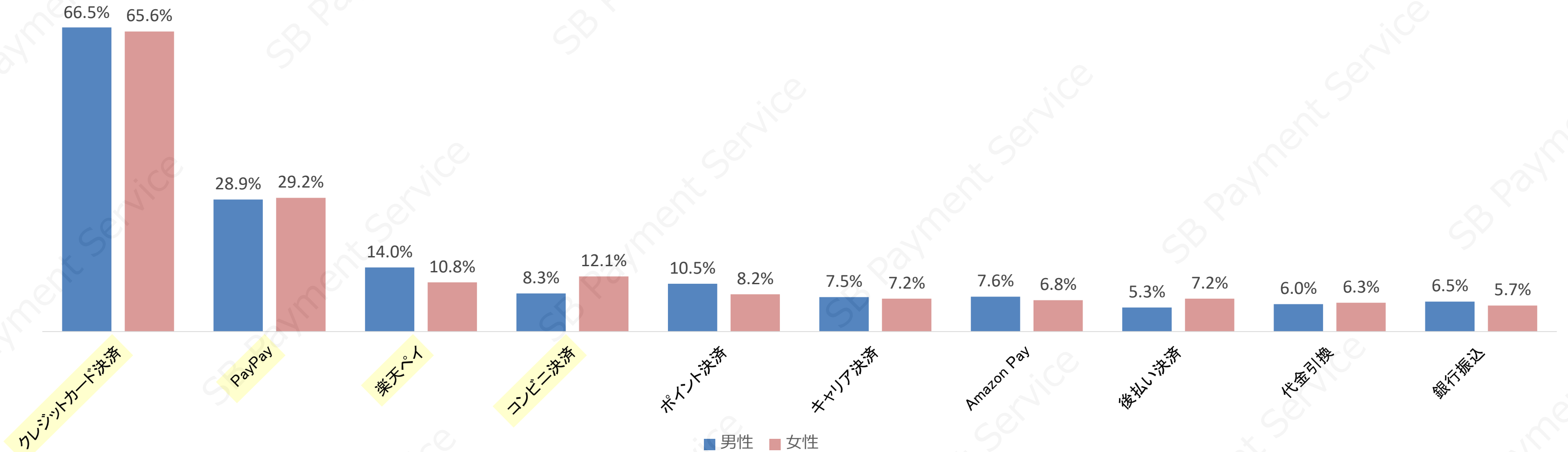


年代



よく利用する決済手段

ネットショップでよく利用する決済手段としては男女ともに**クレジットカード決済**が最も多く選ばれ、次に**PayPay**となった。
3位は男性が**楽天ペイ**、女性は**コンビニ決済**がよく利用する決済手段と男女で傾向が分かれる結果となった。



※10位までの決済手段を表示（同率の場合はすべて表示）

※11位以降の選択肢：電子マネー決済 / au PAY / Yahoo!ウォレット決済 / 口座振替 / PayPal / LINE Pay / Apple Pay / メルペイネット決済 / プリペイドカード決済 / Google Pay / Pay-easy決済 / リクルートかんたん支払い / 中華系決済 / その他（自由回答）

※各内訳 ■後払い決済：Paidy、atone、NP後払い ■電子マネー決済：モバイルSuica、楽天Edy ■プリペイドカード決済：Webmoney、NET CASH、BitCash、JCB Premo

■ポイント決済：Tポイントプログラム、永久不滅ポイント、ネットマイル ■中華系決済：銀聯ネット決済、Alipay+、WeChat Pay

（複数選択 n=2,866）

よく利用する決済手段（過去推移）

クレジットカード決済やコンビニ決済、キャリア決済、後払い決済、代金引換については、年々低下傾向にある。
一方で実店舗でも利用が拡大しているPayPayや楽天ペイなどのQRコード決済やAmazon IDを利用して簡単に決済ができるAmazon Payの利用者は年々増加している。

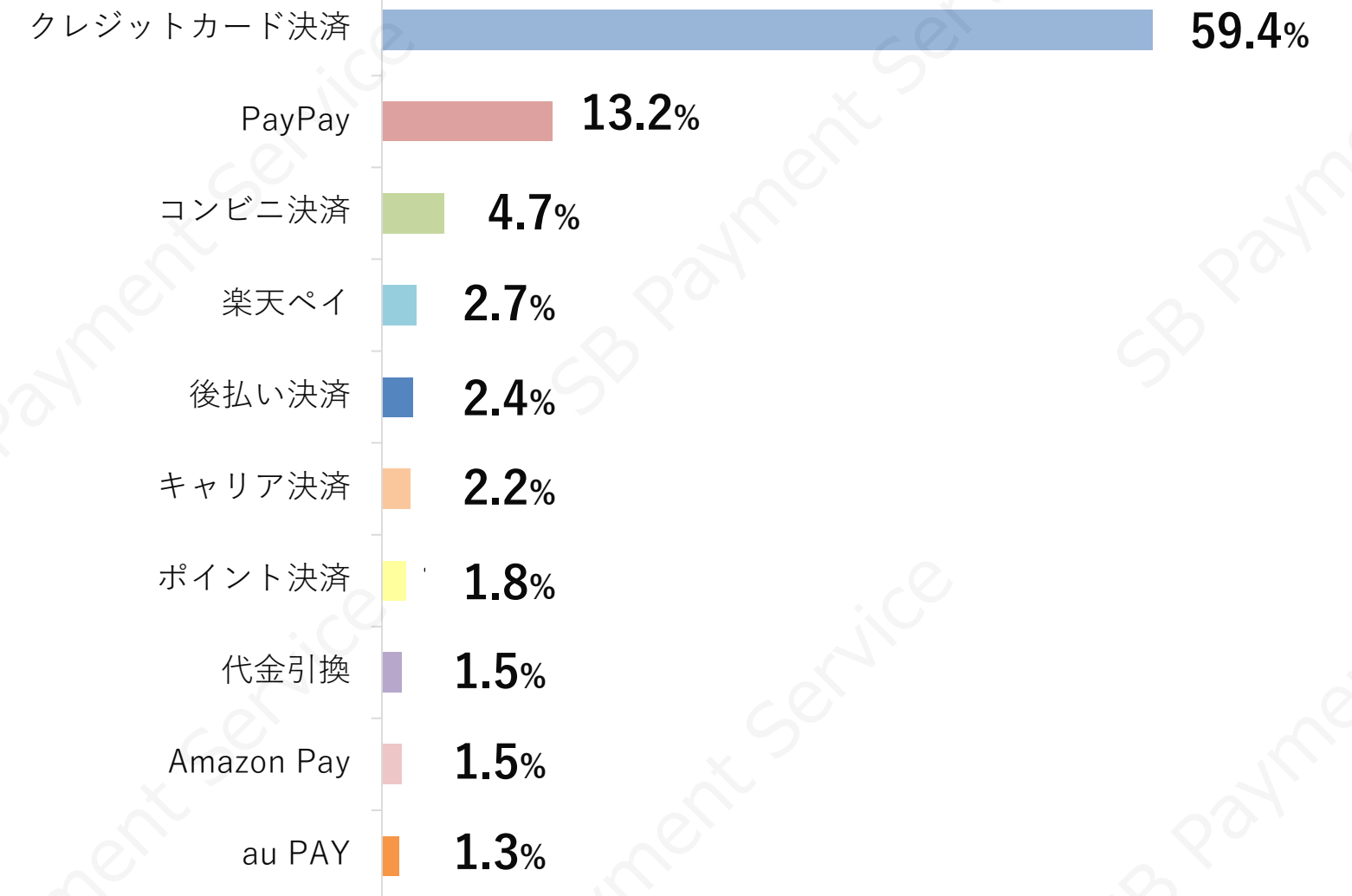
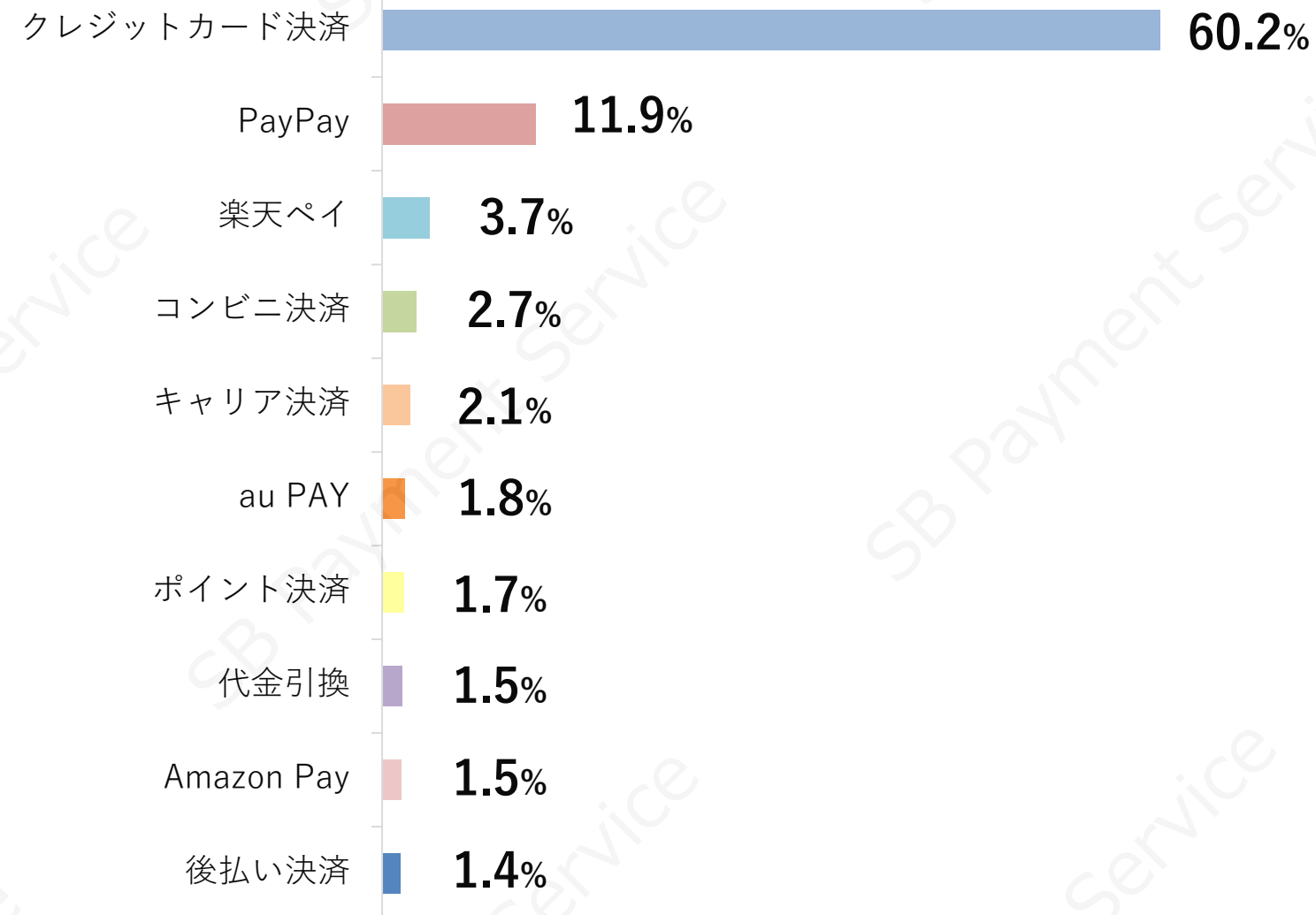
	2018年	2020年	2021年	2022年	2024年		2018年	2020年	2021年	2022年	2024年
クレジットカード決済	83.9%	78.5%	66.7%	65.7%	66.1%	Yahoo!ウォレット決済	5.9%	4.9%	8.2%	6.1%	5.2%
PayPay	-	17.5%	23.5%	25.1%	29.1%	口座振替	5.7%	4.9%	6.3%	5.9%	4.1%
楽天ペイ	3.3%	7.3%	10.8%	11.3%	12.4%	PayPal	1.8%	2.7%	5.8%	4.5%	4.0%
コンビニ決済	17.0%	16.9%	12.7%	10.5%	10.2%	LINE Pay	1.9%	5.6%	6.2%	5.4%	3.9%
ポイント決済	3.8%	3.1%	10.5%	10.8%	9.3%	Apple Pay	2.1%	2.6%	4.9%	4.5%	3.5%
キャリア決済	11.6%	11.9%	8.0%	8.3%	7.4%	プリペイドカード決済	2.5%	3.6%	5.1%	3.5%	3.3%
Amazon Pay	-	3.8%	6.3%	5.9%	7.2%	メルペイネット決済	-	4.4%	3.6%	3.3%	3.3%
後払い決済	10.1%	6.8%	7.3%	6.2%	6.2%	Google Pay	1.5%	2.2%	3.3%	3.8%	2.9%
代金引換	12.3%	12.4%	9.4%	6.8%	6.1%	Pay-easy決済	2.6%	2.5%	4.0%	4.0%	2.8%
銀行振込	7.8%	8.6%	9.4%	7.6%	6.1%	リクルートかんたん支払い	1.1%	1.6%	2.5%	2.5%	1.9%
電子マネー決済	5.7%	7.4%	9.5%	8.9%	5.7%	エポスかんたん決済	-	-	2.7%	2.2%	1.8%
au PAY	-	-	6.5%	5.4%	5.7%	中華系決済	1.7%	2.8%	6.9%	5.6%	1.6%

※-と記載の場合は調査時の選択肢としてなし、その他（自由回答）の決済手段は割愛

（複数選択 2018年:n=1,986 / 2020年:n=2,533 / 2021年:n=2,528 / 2022年:n=2,502 / 2024年:n=2,866）

最も利用する決済手段

男女共に**約6割**が**クレジットカード決済**を最も利用すると回答し、次いで**PayPay**が多い結果であった。
3位以降には、**楽天ペイ**、**コンビニ決済**、**キャリア決済**などが選ばれた。



※10位までの決済手段を表示（同率の場合はすべて表示）

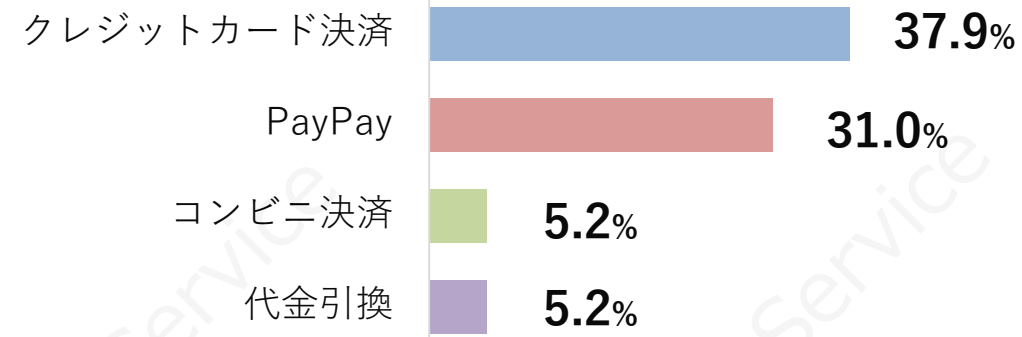
（単一選択 男性:n=1,406 女性:n=1,460）



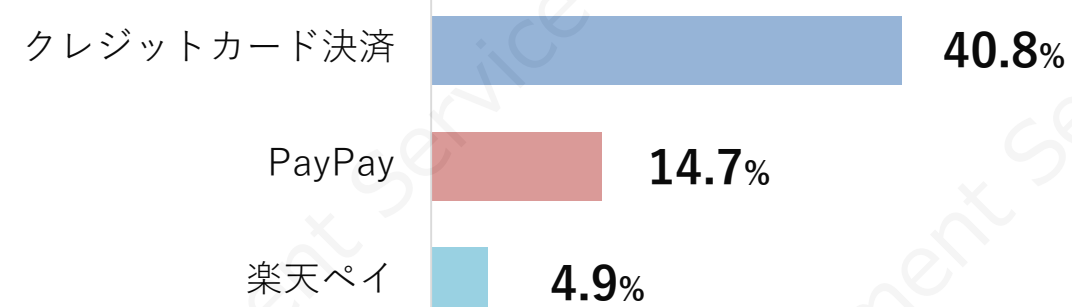
最も利用する決済手段（男性×年代別）

男性は全年代で1位は**クレジットカード決済**、続いて50代以下は2位に**PayPay**を選択した方が多かった。
クレジットカード決済やPayPay以外には**楽天ペイ**を最も利用していると回答している方が多い傾向にあった。

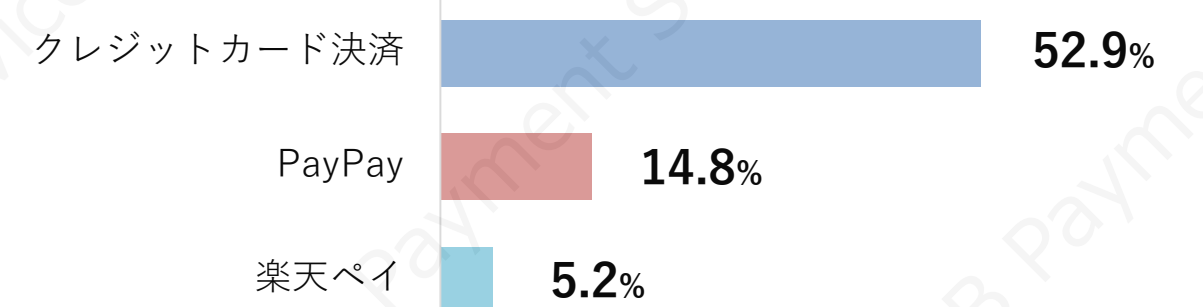
10代



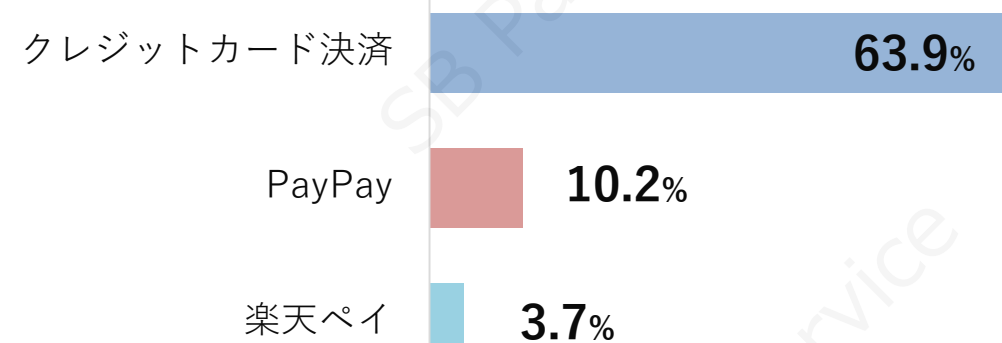
20代



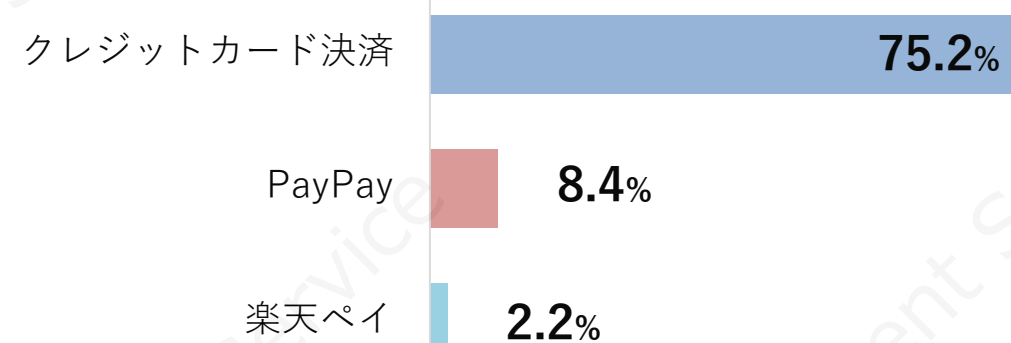
30代



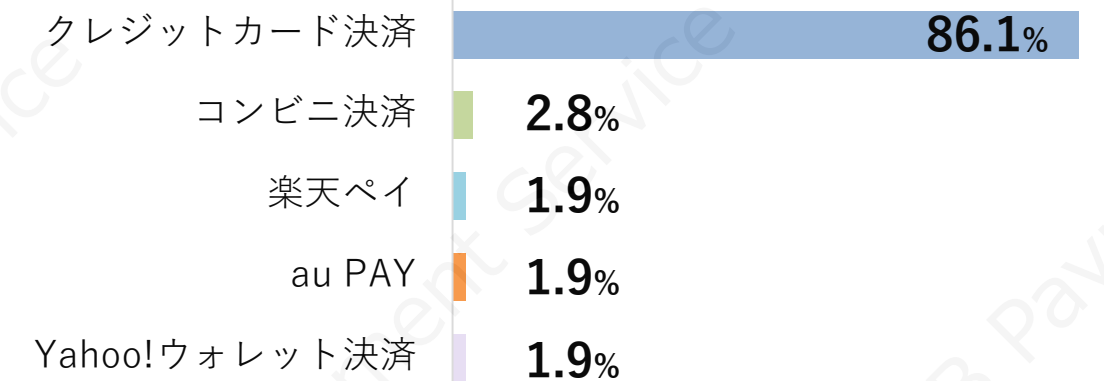
40代



50代



60代～



※3位までの決済手段を表示（同率の場合はすべて表示）

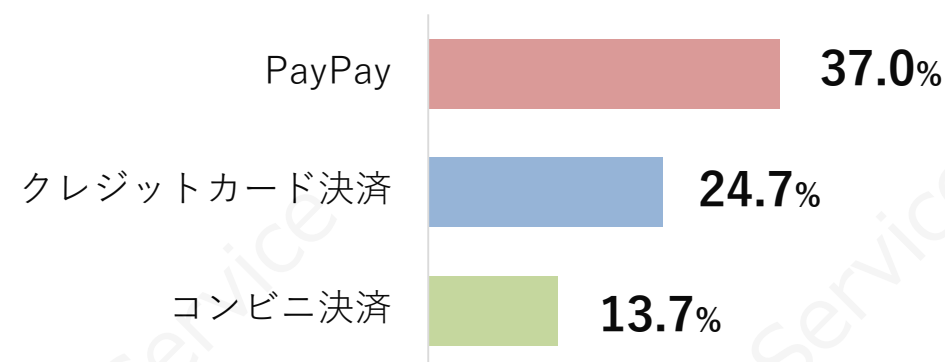
（単一選択 n=1,406）



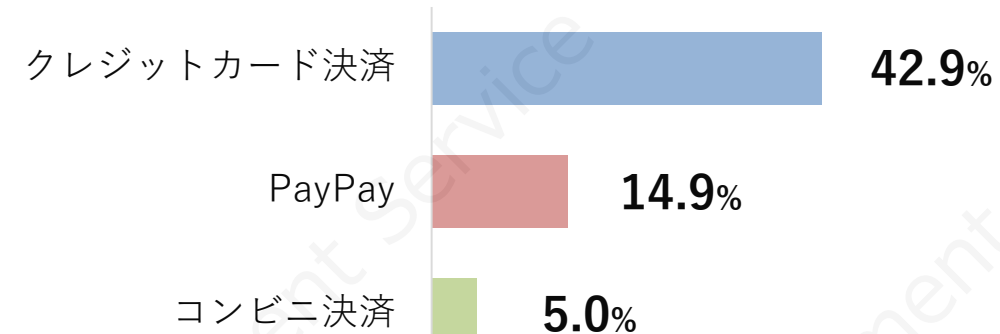
最も利用する決済手段（女性×年代別）

10代女性は**PayPay**の利用が最も多く、年代が上がるごとに**クレジットカード決済**の割合が上がっている。
また、クレジットカード決済やPayPayの他に、**コンビニ決済**を選ぶ傾向がある。

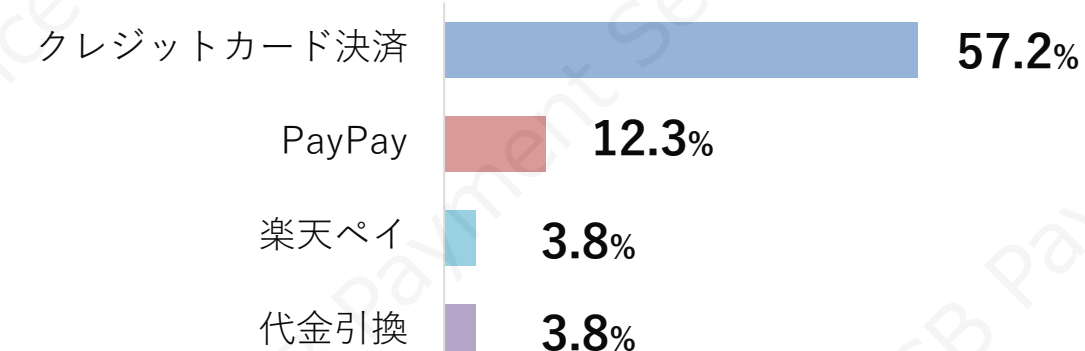
10代



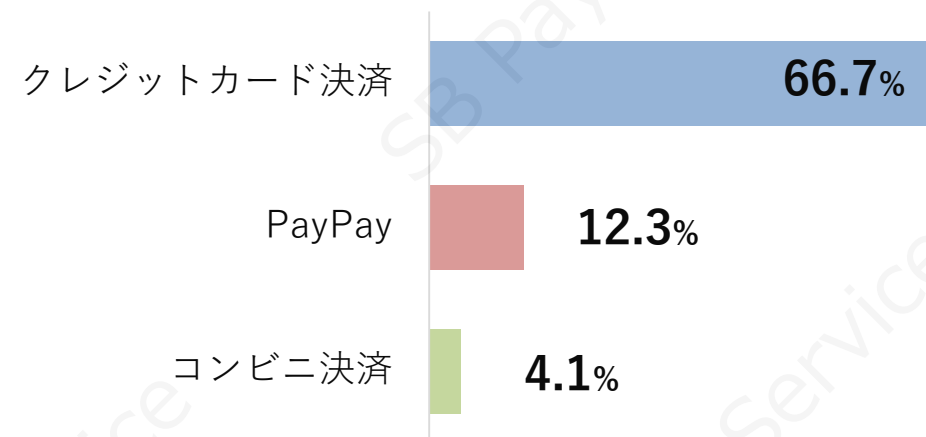
20代



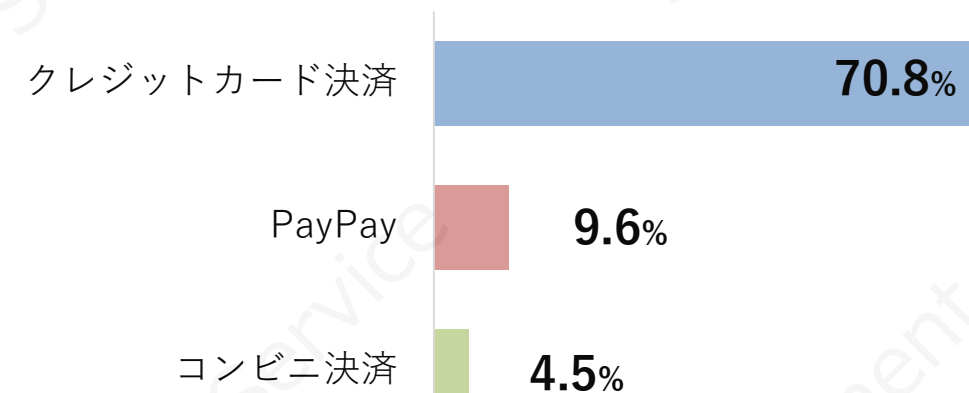
30代



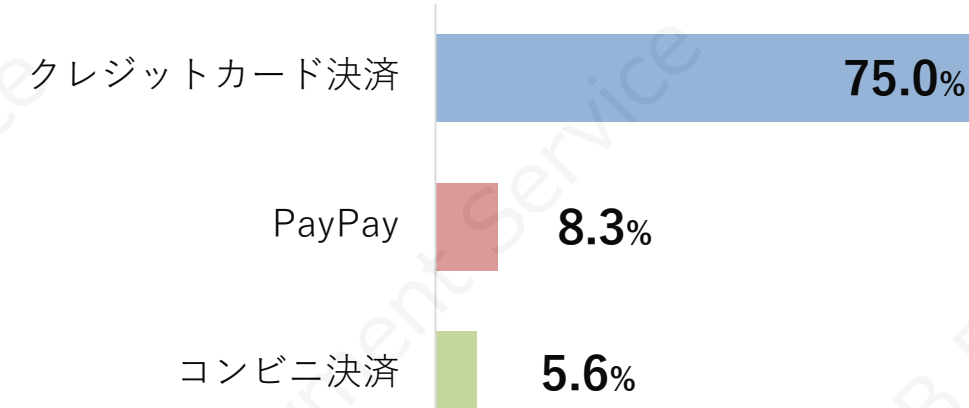
40代



50代



60代~



※3位までの決済手段を表示（同率の場合はすべて表示）

（単一選択 n=1,460）

最も利用する決済手段の利用理由 (上位5サービス)

	クレジットカード決済	PayPay	コンビニ決済	楽天ペイ	キャリア決済
男性 	1度登録しておくで選択するだけで使え、支払いに行く手間や現金を準備する必要もなくポイントも貯まるから (20代)	ポイントが貯まるのと使い過ぎを防ぐ為にチャージして支払えるため (40代)	現金しかない時に支払いできるから (20代)	ポイント還元率が高いため (20代)	支払いが楽なため (30代)
	家計管理がしやすく、保険対応などがあるから (20代)	チャージが簡単でどれくらい利用したか管理しやすくポイントも貯まるから (30代)	毎日行くときに一緒に支払いができるから (50代)	貯まったポイントで支払いできるため (20代)	使いやすくポイントがつくため (50代)
	ほとんどどんなショップでも利用出来るから (50代)	ネットでの買い物はほとんどYahooショッピングを利用しているが、PayPayを使用すると還元率が高いため (30代)	安全、安心だから (60代以上)	ポイント付与がお得だから (30代)	支払いが簡単にできるため (40代)
女性 	ポイントがたまりやすくて、残額をあまり気にしなくていいから (40代)	使えるサイトが多く、残金を確認しやすいから (40代)	なにかあったとき支払った金額以上の被害が想定しにくいから (50代)	ポイントが貯まりやすいから (30代)	スマホ代と一緒に請求で楽。また管理しやすいため (50代)
	ポイントを貯めているから。また不正利用時の保証があるカードのため、安心だから (30代)	実店舗でもよく利用していてポイントも貯めているから (60代以上)	“使っている”実感がほしいから (40代)	楽天のサービスをよく使うため (60代以上)	携帯料金と同時に支払いできるから (20代)
	よく使うサイトには既にクレジットカード情報が登録されてあることが多いので、支払いがスムーズなため (20代)	使いやすく、ポイントがたまりやすい。また後払い設定にしているため、クレジットカードと変わらないため (50代)	クレジットカードで大きい引き落としがあるより安心して使えるから (20代)	楽天ポイントを貯めているため (40代)	まとめて支払いができ、ポイントがつくから (40代)

最も利用する決済手段の利用理由（その他サービス）

後払い決済	銀行振込	ポイント決済	au PAY	代金引換
3回払いなど手数料なしででき、 お得に感じるから (10代・女性)	便利で使った金額が分かるから (30代・男性)	ポイ活で貯まったポイントで買 えるので家計に負担がなく嬉し いから (40代・女性)	Pontaポイントがたまりやすく、 キャンペーンも豊富なため (30代・男性)	一番安心して使えるから (20代・男性)
手持ちのお金が無くても物が買 えるから (50代・男性)	衝動買いをなくすため (50代・男性)	ポイントを貯めて貯めて購入す るようにしているから (40代・男性)	利用出来る場所が多いから (20代・男性)	受け取る時に払えるので手間が かからないから (30代・女性)
口座振替	Amazon Pay	Yahoo!ウォレット決済	プリペイドカード決済	メルペイネット決済
現金が安心なため (20代・男性)	Amazonでよく買うから (30代・男性)	ヤフーをよく利用するから (50代・女性)	使いすぎを防げるから (20代・男性)	後払いなども出来るため (40代・男性)
メインバンクで1つにまとめて いるため (60代・男性)	簡単に支払えて、使いやすいか ら (20代・男性)	Yahooショッピングでの買い物 が多く、使いやすいため (40代・女性)	使う分だけ買えるから (40代・男性)	利便性が高く、使いやすいから (40代・男性)

最も利用する決済手段（過去推移）

この5年間でクレジットカード決済を最も利用すると回答した方が**約20%減少**し、コンビニ決済や代金引換も減少傾向。
一方、**PayPayや楽天ペイ、au PAYなどのQRコード決済やAmazon Payを最も利用すると回答した方が増加**している。

	2018年	2020年	2021年	2022年	2024年		2018年	2020年	2021年	2022年	2024年
クレジットカード決済	79.1%	75.0%	62.6%	61.3%	59.8%	Yahoo!ウォレット決済	0.4%	0.2%	1.1%	1.0%	1.0%
PayPay	-	3.4%	7.4%	10.4%	12.5%	プリペイドカード決済	0.5%	0.7%	1.1%	0.9%	0.9%
コンビニ決済	6.6%	6.8%	5.1%	4.0%	3.7%	メルペイネット決済	-	0.4%	0.5%	0.6%	0.8%
楽天ペイ	0.3%	0.9%	2.0%	2.9%	3.2%	口座振替	0.5%	0.5%	0.9%	1.2%	0.7%
キャリア決済	2.9%	3.5%	2.0%	1.9%	2.1%	Pay-easy決済	0.4%	0.1%	0.7%	0.7%	0.7%
後払い決済	2.0%	0.8%	1.5%	1.7%	1.9%	PayPal	0.1%	0.1%	1.0%	0.7%	0.7%
ポイント決済	0.8%	0.1%	1.0%	1.5%	1.7%	LINE Pay	0.2%	0.5%	1.1%	1.0%	0.5%
代金引換	2.8%	3.1%	2.2%	1.3%	1.5%	エポスかんたん決済	-	-	0.2%	0.6%	0.5%
au PAY	-	-	1.2%	1.3%	1.5%	Apple Pay	0.2%	0.1%	0.7%	0.8%	0.5%
Amazon Pay	-	0.3%	0.9%	0.8%	1.5%	Google Pay	0.0%	0.0%	0.3%	0.6%	0.5%
銀行振込	1.2%	1.2%	1.9%	1.2%	1.2%	中華系決済	0.1%	0.2%	0.4%	1.0%	0.4%
電子マネー決済	1.1%	1.0%	2.2%	1.2%	1.1%	リクルートかんたん支払い	0.0%	0.0%	0.4%	0.4%	0.3%

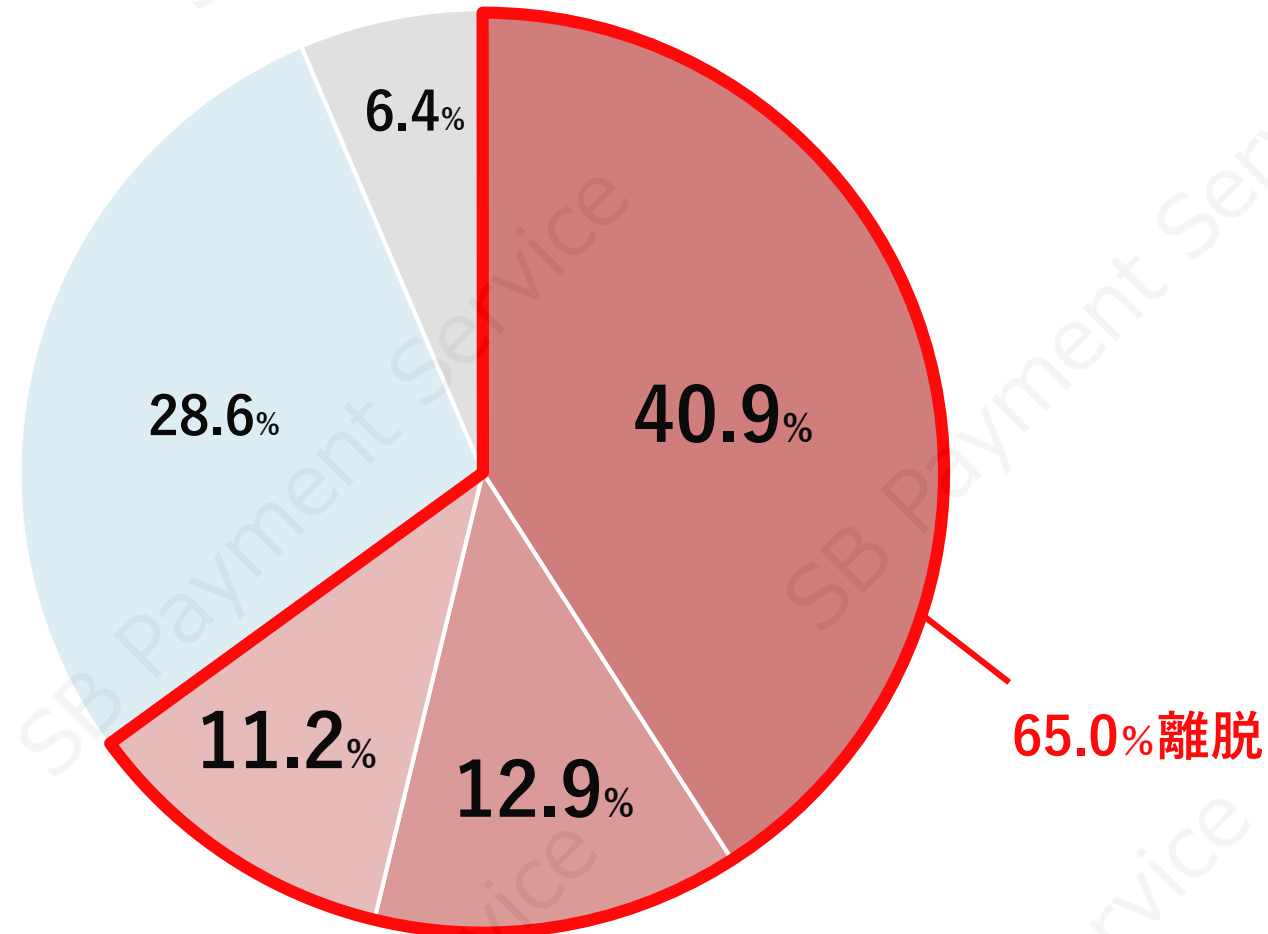
※-と記載の場合は調査時の選択肢としてなし、その他（自由回答）の決済手段は割愛

（単一選択 2018年:n=1,986 / 2020年:n=2,533 / 2021年:n=2,528 / 2022年:n=2,502 / 2024年:n=2,866）

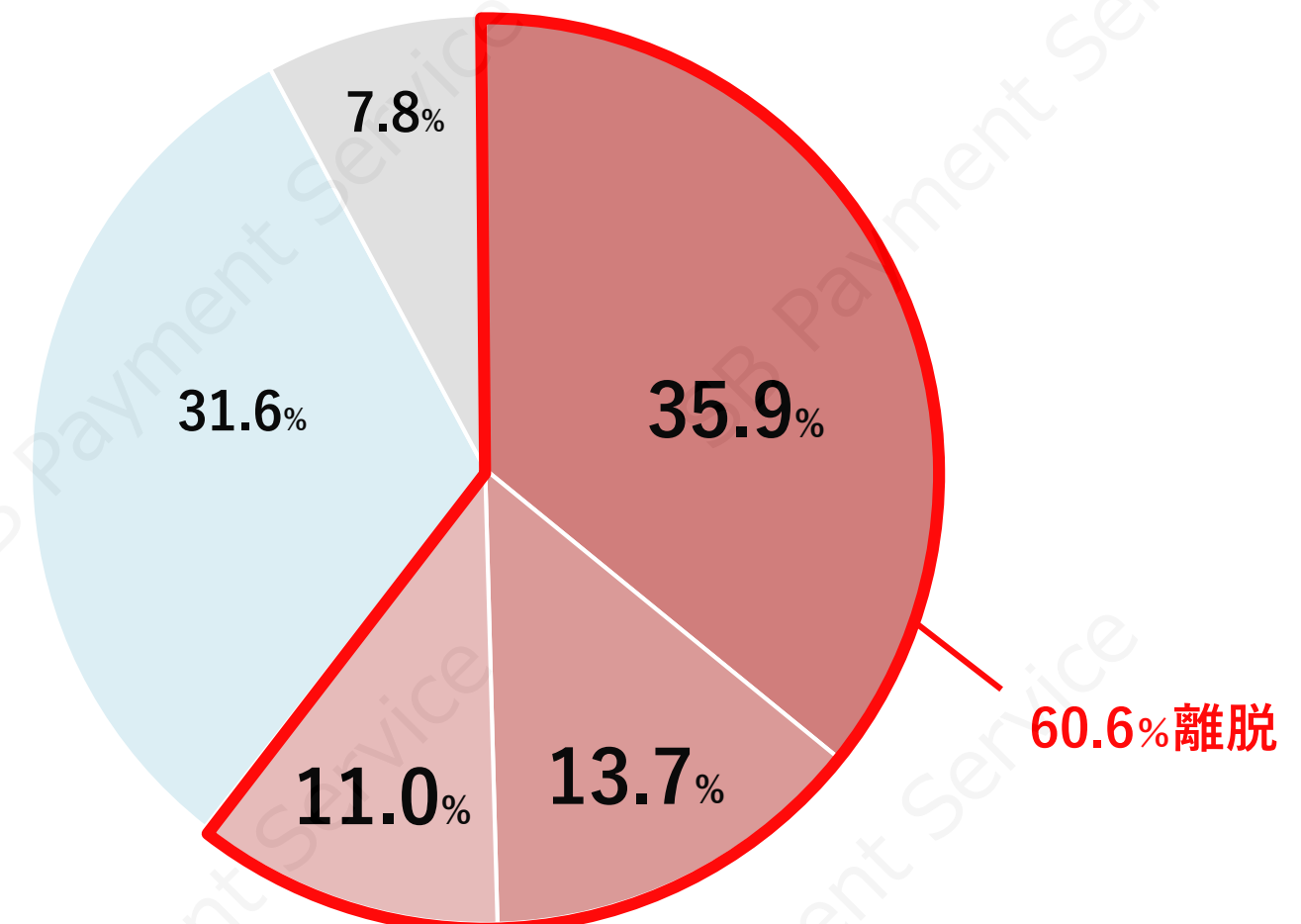
決済手段不足によるサイト離脱状況

ネットショップで商品を買おうとした際によく利用する決済手段がない場合、男女ともに**6割以上**がそのネットショップでは購入せず離脱することが分かった。また、そのうちの**約5割**が他のネットショップや実店舗で購入するなど、**購買意欲が高い方も決済手段が要因で離脱していることからネットショップにおける決済手段の重要性**が分かる。

男性（1,406人）



女性（1,460人）



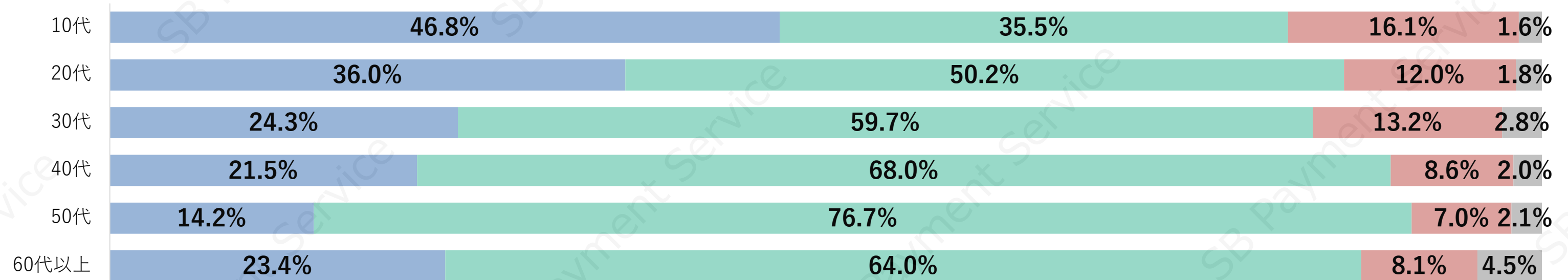
■他のネットショップで同じ商品を探して購入する ■購入をやめる ■実店舗で購入する ■他のネットショップは探さずに、利用できる支払い方法で支払う ■わからない
(単一選択 n=2,866)

購入頻度の変化 (性別／年代別)

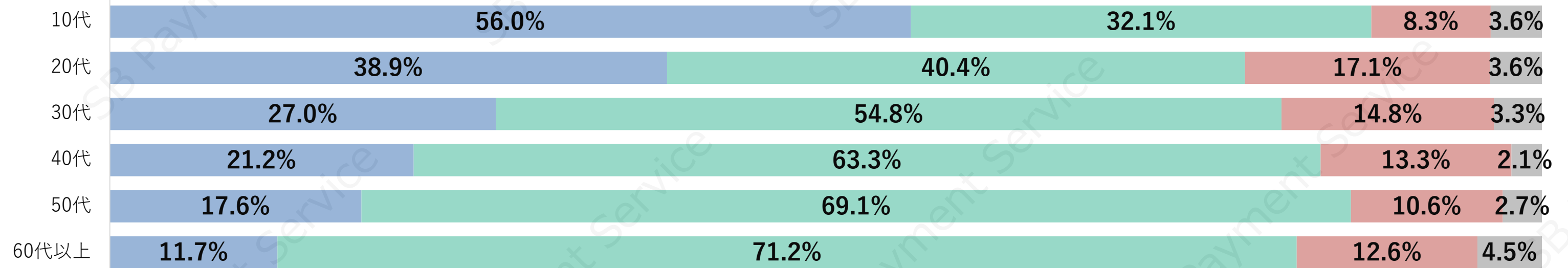
2022年と比較しネットショップでの物品の購入頻度に変化あったかと質問したところ、全世代で**約8割**が増えたもしくは変わらないと回答したことから、**引き続きネットショッピングを利用する意向は高いこと**が分かる。

■ 増えた ■ 変わらない ■ 減った ■ 分からない

男性



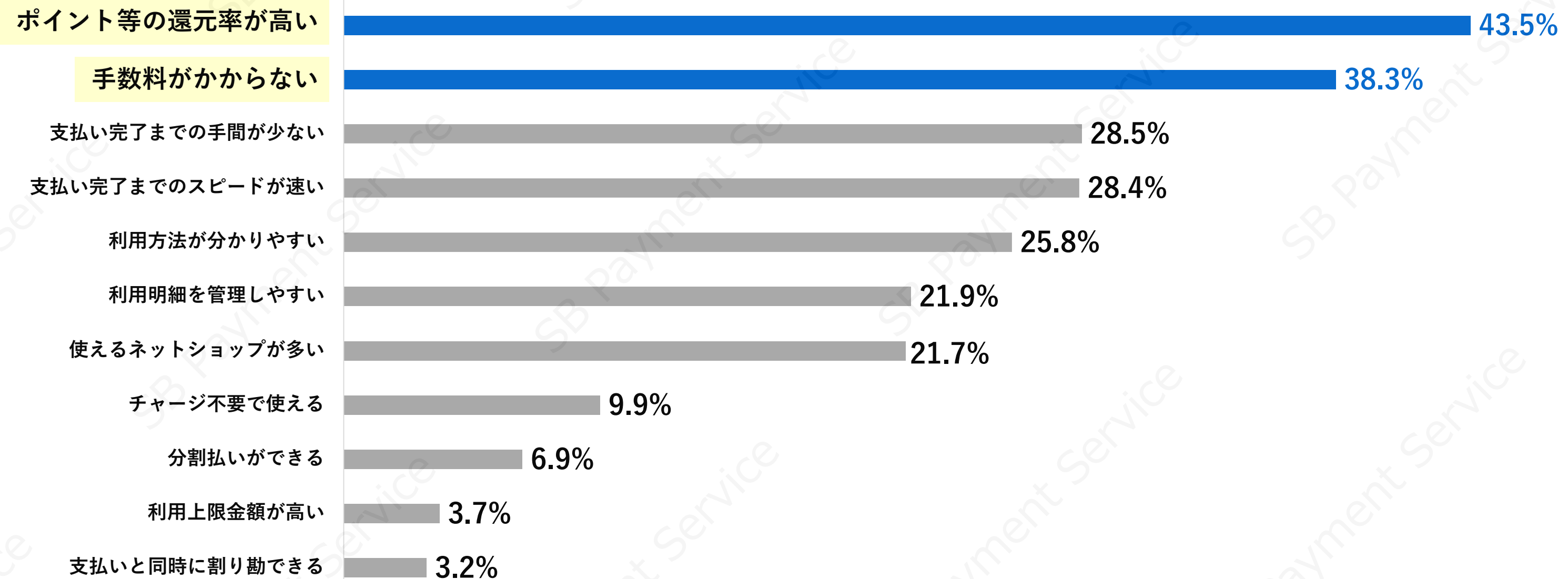
女性



(単一選択 n=2,866)

ネットショップにて商品を購入する際の キャッシュレス決済に関する要望

キャッシュレス決済のニーズとして、
支払いまでの手間や時間よりも**ポイント還元率の高さや手数料無料などのニーズが高い傾向**にある。



(複数選択 n=2,866)

会社概要

会社概要

社名	SBペイメントサービス株式会社
設立年月日	2004年10月1日
資本金	60億7,500万円
株主	ソフトバンク株式会社 100%出資
事業内容	決済サービス、プリペイドカード発行サービス ポイントサービス、集金代行サービス 送金サービス 上記に付随するコンサルティングサービス
従業員数	434人（委託社員含む）
拠点	本社：東京都港区海岸1丁目7番1号 東京ポートシティ竹芝オフィスタワー 大阪：大阪府大阪市中心区城見1-2-27 クリスタルタワー7階
関連会社	SBギフト株式会社
各種免許 許認可一覧	前払式支払手段（第三者型）発行者 関東財務局長 第00625号 資金移動業者 関東財務局長 第00017号 電気通信事業者 関東総合通信局長 A-29-16195 クレジットカード番号等取扱契約締結事業者 関東（ク）第7号 電子決済等代行業者 関東財務局長（電代）第15号

役員一覧

代表取締役社長 兼 CEO	榛葉 淳 （ソフトバンク株式会社 代表取締役 副社長執行役員 兼 COO）
代表取締役副社長 兼 COO 兼 CISO	堀田 智宣
常務取締役 兼 CSO	平田 敏昭
取締役 兼 CFO 兼 CCO	沖本 泰朋
取締役	佐々木 一浩 （ソフトバンク株式会社 常務執行役員 兼 CDO）
取締役	遊木 宏一
常勤監査役	佐野 康一
監査役	桃崎 有治
監査役	秋山 修

事業概要

オンライン向けから店舗向けまで幅広いサービスを展開

オンライン決済サービス



事業者さま向けにオンライン決済事業を運営。40ブランド以上の豊富な決済手段をまとめてご提供。ソフトバンクグループの決済処理を行う安定した決済システムをご提供します。

店舗向け決済サービス



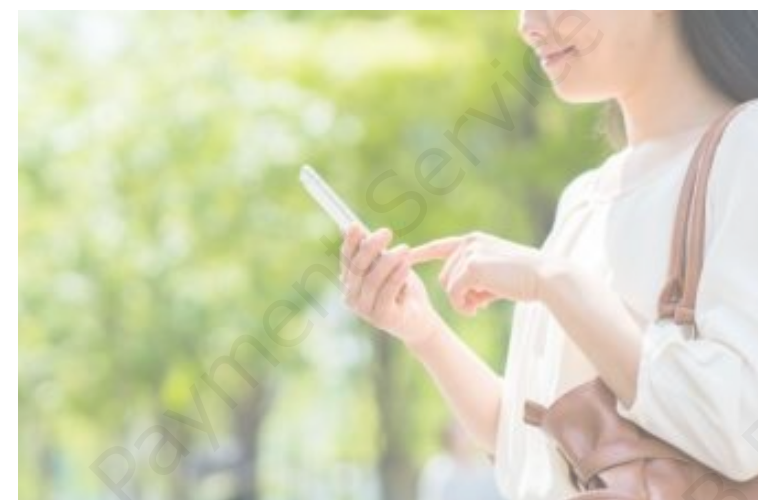
クレジットカード決済専用端末をはじめ電子マネー、QRコード決済にも対応したマルチ決済端末や、組み込み型決済端末までニーズに合わせて幅広いラインナップを提供。

カード加盟店業務



Visa、Mastercard、UnionPay（銀聯）のライセンスを保有しており、各ブランドのアクワイアラとして加盟店審査から加盟店管理、決済サービスまでをワンストップで提供。

キャリア決済



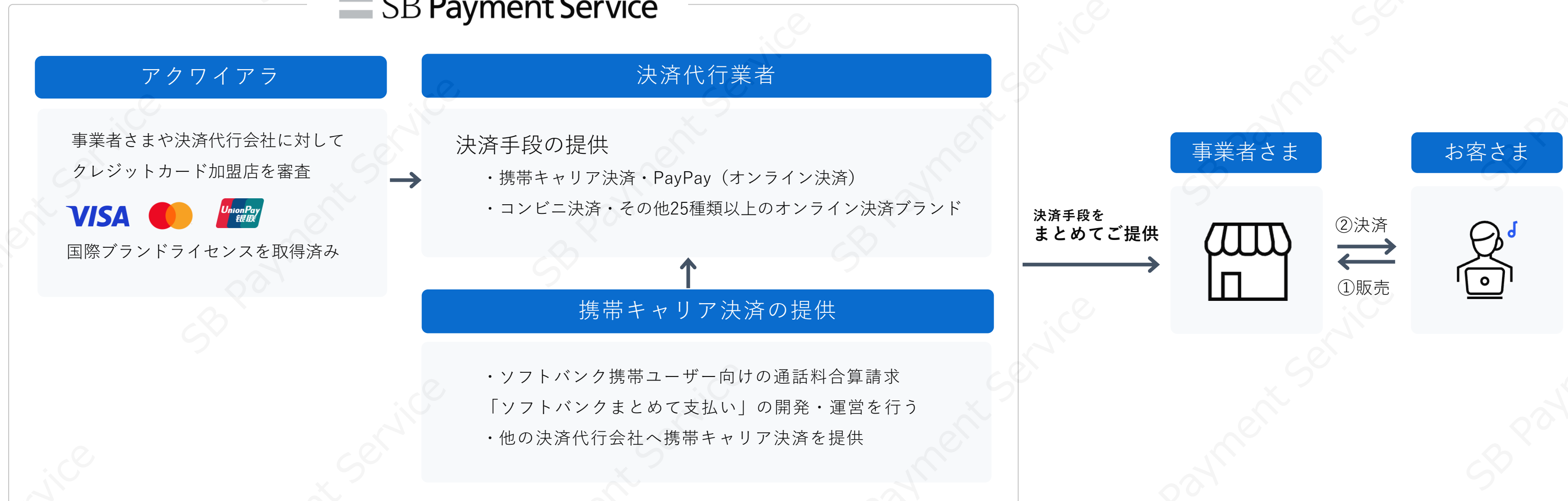
ソフトバンクと共同で、ソフトバンク携帯ユーザー向けの通話料合算請求「ソフトバンクまとめて支払い」を開発・運営。決済機関として他決済代行会社へキャリア決済を提供。

決済業界と当社SBペイメントサービスの役割

当社SBペイメントサービスは決済代行会社として、クレジットカード決済に始まり多種多様な決済手段を事業者さまへ提供しています。

Visa・Mastercard・UnionPay（銀聯）の国際ブランドライセンスを取得し「アクワイアラ」というカード会社の立場として、事業者さまや他の決済代行会社に対してクレジットカード加盟店審査を行っています。また、ソフトバンクと共同でソフトバンク携帯ユーザー向けの通話料合算請求「ソフトバンクまとめて支払い」の開発・運営を行い、他の決済代行会社へ携帯キャリア決済を提供しています。

SB Payment Service



当社の決済手段の詳細については、こちらをご確認ください。<https://www.sbpayment.jp/service/asp/>

SB Payment Service

情報革命で人々を幸せに ～ すべての人と価値をつなぐ ～

Thank you

下記よりお気軽にお問い合わせください。

導入・お見積りのご相談